

## 2015年度国際版画美術館事業報告書【講座・イベント版】

プログラム名	創作講座 銅版画 ～黒の美を表現する～				
講師等	岡さなえ(銅版画作家) 版画協会 会員			担当者名	普及係 齋藤美穂子
開催日・時間	2015年9月30日～12月2日の毎週水曜日(全10回)13:30～16:30			場所	版画工房
参加募集方法	チラシ、広報まちだ、版画美術館HP、生涯学習ナビ			参加者対象	高校生以上
参加者数	実績	定員	市民率	応募者数	当選倍率(受講歴による調整を実施)
	市内:7名 市外:8名 計:15名	15名	47%	市内:14名、市外:15名	市内:1.75、市外:2.50、計1.93 倍
事業概要	当館版画工房施設を会場とした、初心者対象の「銅版画」講座。 講座内容・・・銅版画の基礎的な技術の習得を目指す。エッチング、及びアクアチントの併用と、応用技法の紹介。 白黒の作品2点を制作し、とくに銅版画特有の黒の美しさを体験してもらう。版サイズ①12×9cm、②24×18cm				
ねらい・対象	実技指導	展覧会関連	学校連携	友の会連携	その他
	銅版画制作体験のない初心者を対象とした。銅版画ならではの黒の表現方法を体験し版画制作の楽しさを伝える。また制作を通し、展覧会での鑑賞にも興味を持ってもらう。また、当館の版画工房施設を会場とすることで、当館の施設に親しんでもらい、講座終了後は、当館版画工房開放日の利用につなげる。				
主な収入	参加料収入				その他の特定財源
	20,000 円 × 15 人 = 300,000 円				0 円
事業経費	<p>●講座材料費 53千円 &lt;内訳&gt; ①銅板12×9cm、24×18cm×各20枚(講師用、実演用含む):16,600円、②紙(ハーネニューレ)30枚:12,760円、 ③インク(55985)3缶:11,016円、④マットフィルム2m:1,280円、⑤寒冷紗10枚:4,800円</p> <p>●人件費 369千円 ①講師謝礼280,000円(講座回数10回分) ②臨時職員88,500円(講座回数10回分)</p> <p style="text-align: right;">合計:422千円</p>				
主な広報・取材等	広報 チラシ、広報まちだ、版画美術館HP、生涯学習ナビ 取材 なし				
アンケート結果	回収数	回収率	回答した市民率	回答した市外者率	満足度
	13 件	87 %	53 %	47 %	93 %
	主なご意見	別紙のとおり。			
反省点と改善方法	予備調査	昨年度と同じ内容の講座としたため、予備調査は実施しなかった。			
	講師交渉	昨年度の銅版画講座と同じ講師に依頼した為、スムーズに行うことができた。			
	募集方法	「広報まちだ」を見ての応募も依然として多かったが、当館HPを閲覧しての応募も多かった。			
	広報	応募人数は越えていた。適切であったと考えられる。			
	応募状況	今回市内応募14名中、8名が受講歴のある方だった。今回、受講歴のない方を優先とした結果、市外の受講生の割合が多くなった。今後、受講歴のある市民と、受講歴のない市外の方どちらを優先させるかの検討が必要である。			
	会場設営	講座終了後、当館工房開放日に引き続き制作してもらえよう、開放日に近いレイアウトを試みた。			
	当日進行	講師と打合せをしながら、余裕を持って進行するようにしたが、アンケートを見ると時間に追われている方も多々ように見えた。焦らせない進行の仕方を検討したい。			
その他特記事項	アンケートの中に、「もっと継続的な講座にして欲しい」との要望があった。今後の創作講座では、この要望を「当館工房開放日への利用」へとつなげる講座としたい。講座終了後12/19現在5名の方が開放を予約、利用した。				